

港さざなみ会

<家族会例会>

- ★ 3月の家族会は3/24(土) 3:00~グリーンズ。
- ★ 2月の家族会は・・・

港近隣センターにて勝元栄一先生の家族・支援者向け講座でした。多数の家族・ボランティアさん・職員さんたちと講演と茶話会で4時過ぎまで勉強させていただきました。

- ☆ 港さざなみ家族会では新会員を募集中です。精神病患者を家族に持つ方、先輩の知恵が助けます。聞き上手がいます。作業所にお電話いただければ、すぐに会員から連絡します。連絡待ってます！

<役員(理事・監事)会>

年度末の役員会を次のとおり開催します。

日時：平成19年3月14日(水) 午後4時より

会場：グリーンズにて

内容：18年度決算(見込み・案)

19年度予算(案)

ワークみなと火災報知設備関係

各種規則・規程の制定

慶弔見舞金規程

労務関係規則・規程

その他

※ 役員にはすでに資料をお送りしています。

※ 今年も5月末または6月始めに総会をします。今回は前もって資料を検討いただけるようにして、総会当日の審議はなるべく短く済ませたいと思っています。それで空いた時間は会員みんなが参加する楽しい時間にしたいと考えています。どんなことができるでしょうか？ 皆さん楽しいアイデアをお寄せください。



<新誌面>

先月からの新誌面をご覧いただけましたでしょうか？ 58号のカラー版は前回かぎりの特別ですが、2色刷りの59号はいかがでしょう？ たくさんの人にお寄せいただいた記事や連載小説を、グリーンズの難波とワークみなとの山本が組み上げています。色を使ってわかりやすい紙面をと、みなと広報などを参考にさせていただいています。少し色を入れることで、ずいぶん読みやすくなるのがわかりました。これからも読みやすく楽しいピアみなと新聞を目指します。

賛助会員募集

賛助会員にはピアみなと新聞を送付しています。

一口 3000円(18年度分)

通信欄に「賛助会費」と書き、送先を書いて下記に払込願います

郵便振替口座 加入者名：ピアみなと

口座番号：00900-0-330844

購読のみ希望の方は、送料をご負担ください。1年分1000円を「新聞送料」と書いて上記口座にお送りください。

相談電話いろいろ

こころの悩み電話相談 大阪市こころの健康センター
月～金曜日 10:00～21:00 (但し15～17時は中止)

6636-7867

こころの電話相談 大阪府こころの健康総合センター

6691-2813

ささえあい電話 セせらぎクラブ

水曜 13:30～15:30 土曜 13:30～14:30

6973-4121

わかちあい電話 ぼちぼちクラブ

火曜・木曜 14:00から17:00

6973-1287

自立生活センターピア大阪(ピアカウンセリング)

男性月曜・女性金曜 13～16時(12～13時休み)

6622-1180

やすらぎコール ふれあい地域生活支援センター(生野区)

金曜 17:00～19:00

6754-3587

こころの電話救急相談 復帰協

24時間いつでも

6945-5000

家族が対応する電話相談 大家連

月・金曜日 10:00～午後3:00

6775-7859

障害者もしもしサポート 早川福祉会館

月～土曜日 午後1～8時

4399-3363

ふらっとめいじ相談電話 地域生活支援センター

月・火・木・金・土 9:00～17:00

6541-0006

保健福祉センターの電話番号

3階西山さん6576-9968 井部さん6576-9856

2階 支援運営課 6576-9882

精神保健福祉

ボランティアグループしおり

今回は3月28日(水) 14:00～ひまわりです
手話講習会は2/20(水) 14:00～(ワークみなと)が最終回です。漆地先生ありがとうございました。

出欠は岩崎・岩井まで

※天保山公園そうじは毎週水・金10:30～グリーンズ集合

※連絡先：Tel/Fax 6574-2930 グリーンズ

Tel/Fax 6571-7511 ワークみなと

【こころ】ワークみなとのすぐ近くにコリー犬の「ナイト」君がいます。大きくて黒っぽい色と茶色と白い色が混じっています。ずいぶんとお年寄りなのでしょうか？ とってもやさしくて、名前を呼ぶと必ずこっちを見返してくれます。40年位前「名犬ラッシー」がテレビであって、外国犬のといえばコリー・・・だと思い込んでいた頃が懐かしいですね。ラッシーはきれいな茶色の毛並みだったような気がします。いつも主人公の少年のベッドの横で眠り、不振な物音にさっと起き上がって聞き耳を立てる。凛とした貴公子のような犬でした。またレスキュー教会の犬たちに会いたくなりました。(Yoshi)

ピアみなと新聞 59

特定非営利活動法人 障害者の福祉を進める会みなと

2007年3月号

発行者・印刷
特定非営利活動法人
障害者の福祉を進める会みなと
通称名：ピアみなと
〒552-0016
大阪市港区三先1-16-9
ワークみなと内
TEL・FAX06-6571-7511
郵便振替口座
加入者名：ピアみなと
口座番号：00900-0-330844
URL
http://www.peerminato.com

第1回

みなとふれあい福祉のひろば

曇り空の3月3日(土)朝10時、第1回みなとふれあい福祉のひろばが開催されました。

この催しは昨年までの「みなと福祉のひろば」が大きく発展的に変化したものです。港区役所ほか2団体の後援と八幡屋小学校の協力をいただき、みなとふれあい福祉のひろば実行委員会(港区障害者施設連絡会他6団体)と港区社会福祉協議会が主催しました。

会場の港区民センターの1階ホールは八幡屋キッズバンドや高齢者・障がい者などによる舞台発表、港区障害者施設連絡会のバザー、地域福祉アクションプランの展示、ロビーではデイサービスセンター利用者の作品展示がありました。

2・3階ではゲーム・クイズや遊具の部屋、ボランティアによる喫茶コーナーはコーヒー・紅茶にお菓子がついてなんと100円! 図書館による本のバザールや、時間を区切って本の読み聞かせもありました。

来場者の先着500名には、粗品(作業所作品)の進呈がありました。また館内各所におかれたスタンプを集めるとガラガラ抽選ができるとあって、子供もおじいちゃんおばあちゃんも「スタンプはどこ!」とウロウロ。賞品は「ドラえもん腕時計」や、口を一字に凍とした「ドラえもんフィギア」(かっこいい・ほしい!)など高価なグッズもありました。

1時からの式典につづき、八幡屋キッズバンド。小学生とは思えない迫力! ハンドベルの演奏のワークみなとはその次・・・つらい。今年はアロハシャツ(遊戯行組合からの寄付で買わせていただきました)をそろえて3曲、開会式の最中も休憩室で最後の練習をしての演奏はいかがでしたか? 衣装はそろってたけど、音楽はそろってなかった?・・・でしょうか。

ポートネットの歌の次はいよいよフィナーレ。館内から続々と参加団体が集まってきました。それぞれのコーナーを終わって、客席を取り囲むように。「来年もまた・・・」(歓声で語尾が聞き取れなかった)の合図で、特大のクラッカーがあちこちで「パーン」「パーン」、金のテープが飛び交います。お疲れ様でした。

掃除のあとのホールの片隅で、ポートネットはいつものように、手締めでシャンシャン!

運動会準備始まる

ポートネットは19年度の交流運動会の向けて動き出しました。はやばやと第1回の実行委員会を1/15に開き進めてきました。実施は前回の6月から、秋も深まる11月28日(水)に決まりました。

今回は昨年大人気の体力測定がバージョンアップされるとのうわさもちらほら・・・。会場はいつもの大阪市中央体育館サブアリーナです。

皆さん、今から身体を鍛えて楽しい運動会に集まれ!

港区地域福祉アクションプラン

最新情報

現在アクションプラン推進作業部会では、地図組と花組の2つの活動を中心に進めています。

地図組では 地域の高齢者・障がい者・子供たちを地域ぐるみで助け合い「何かあったときに、住民が一致団結する」。そんなご近所の大切さを子供たちに学んでいただきたいと「わが家のご近所マップ」を提案。一部の小学校にご協力いただいて子供たちに働きかけます。

花組では、天保山のバス停前ロータリーの緑地帯に20個のプランターを並べ、花いっぱいしよう計画しています。大阪市の公園担当課や港湾局・たくさんのボランティアさんにもお願いして、いよいよ3月中に実現します。3/15にはプランターをきれいに洗浄して設置し、3/22には土入れ、花の植え込みと続きます。

天保山公園の花見には、皆さんぜひお立ち寄りください。運がよければ、花のお世話をするボランティアさんにも会えるかもしれませんね。

施設運営委員会 2007年3月16日(金)
16:00～ 港区保健福祉センター集検室です

港さざなみ家族会 3月24日(土)
15:00～ グリーンズで行います

家族教室
3月16日(金) 2:00～保健福祉センターです

精神保健福祉ボランティアグループしおり
3月28日(水) 14:00～ ひまわりです

アロハでチリリィ〜ン

ワークみなと

ワークみなと恒例ハンドベル

今年の福祉の広場でのハンドベルの演奏は『たき火』『草競馬』『聖者の行進』の3曲を演奏しましたが、ハンドベルが高いドから低いドまでの8音しかない為、残りの人はマラカスやカスタネットでの参加となりました。当日本番前に控え室を借りて練習をしようとした時におもしろいことがありました。なんとずっと練習してきたKさん担当のシの音が1つも出てこなかったのです。みんなで大笑い。これで緊張もほぐれたかと思ったのですが、いざ舞台に立ってみると緊張するものですね。今年はステージ衣装をそろえて望みましたが、来年はもっと練習をつんで参加する予定です。



始めまして

2月からワークみなとでお世話になっている寺尾英二(アルバイト)です。

「朝起きるのが大変」「働いているとしんどくなる」「人づきあいが苦手」・・・これらは、みんな、僕自身のかかえていた問題でした(今も?)。

大切なことは、自分自身の悩みにどこまでも付き合うことだと思います。働くことが苦手な僕は、働くことの苦手さに付き合う仕事を選びました。4月からは、大阪保健福祉専門学校に進学します。よろしくお願ひします。信条は、「私の特権は私の悩みに付き合えることである」。趣味は合気道。強く繊細な武道を目指して週末修行中。

「Aは殴られたら大変だから一度は退いた。そしてAは「暴力反対!肌色賛成!」と何度も叫び始めた。ケンカ中の二人は改めてAの方を見た。その次はAのシャッキーンチェンの水拳の真似だ。二人は「なんかシラケちゃったなあ。」とポツリと言った。別々の方へ帰っていった。

続く

K君のつぶやき

みなと憩寮

振り返ると憩寮の1年は、Tさんの入退院に明け暮れていました。そのたびにみんなの健康を願った1年でもありました。統合失調症をかかえながら健康を維持するのはなかなか難しいのでしょうか? そんな中でのK君のつぶやきです。

最近気分がころころと変わる。寒い日から暖かい日になりつつあるから。空気の温度が上がったり下がったり体を感じる。感覚が心に頭に伝わり「あーもうすぐ春やなあ」と思うと気分が晴れテンションがあがる。「あー今日は雨降って寒いなあ」と思うと外に出るのがおっくうになりつつ部屋にこもり音楽を流し聞き入ってはふと仕事のことを考えてしまう。考えても仕事というのは実際やってみないと分からない。それはもう苦しくて行き詰りそうになる程だ。昨年から今年にかけて仕事して分かった。結局我に返り時間の無駄だなと感じ、こんなことは少し考えることも必要と思うが1日中ずっとというのは、病的だ。そして今日これから毎日僕がしていく目標ははっきり見えてきた。とりあえず、朝飯を食い歯を磨き、出来るだけどんなものでも良い情報を知り、筋トレをし、ギターでも始めて、目標は作曲で、理想は高いほうが良い。思いついた事は何でも書きとめる。

昼頃、月曜日はグリーンズで、他の日はプールに行き2~3時間したら、軽くスケボーをまた始めてみたいと思っている。体力増進とスノーボードのイメージトレーニングをと意気込んでいる。お金をためてスノーボードに行くぞ〜。

当世オープンレンジ事情 グリーンズ

□■「オープンレンジ」を買おう!

ついては最新のものがいい! CMでやってる「水で焼く」っていうのもすごく気になるし・・・いったい最近のオープンレンジ事情はどうなっているんだ?

例年、港遊技業組合さんからいただいている寄付金を使わせていただいて、グリーンズはオープンレンジを買うことにしたのですが、昨今の家電製品もいわゆる「デジタル化」の影響なのか、どんどん多機能・高性能になっているようです。

とりあえず各社のカタログを持ち帰って検討してみるのですが、やれ「過加熱蒸気」だの「コンベクションヒーター」だの、さらに数々の自動メニューが付いていたりで目がまわりそうな複雑さ。

結局よくわからないままに大型家電量販店に行き、性能と価格を見比べたり、あらためて販売員に質問したりして1時間ほど悩みに悩んで決めました。

条件を、①ケーキなどがたくさん焼けるように庫内が2段になっていて、②高温のグリル料理と蒸し料理が可能で、③熱風が全体に広がる加熱方式で、④かつ価格が適当なもの、ということにしてなんとか選んだのです。

3日に区民センターで行われた「みなとふれあい福祉のひろば」でグリーンズはパウンドケーキを出したのですが、オープンレンジが大活躍!今までのガスオープンが完全にお蔵入りになりそうな手軽さと性能で、すごくおいしく出来ました。今年も用意したものは全部完売。お買い上げいただいた皆さんありがとうございました。

来年は新オープンでもっと焼きます! (N)

連載小説 第2回

『Aの青春 続ドラブル』

橋爪 栄

高校生に殴られそうになつたA・・・

Aは殴られたら大変だから一度は退いた。そしてAは「暴力反対!肌色賛成!」と何度も叫び始めた。ケンカ中の二人は改めてAの方を見た。その次はAのシャッキーンチェンの水拳の真似だ。二人は「なんかシラケちゃったなあ。」とポツリと言った。別々の方へ帰っていった。

学生たちはそれまでも絵を描くAの存在を知っていた。だが、こんなに面白いおじさんだとはみんな思わなかった。そして、Aと子どもたちとは仲良くなっていた。

次の日もAは公園へ出かけた。小学生たちがサッカーをしていた。ミニゲームになって、ある子「君はいつも、ただ大きく蹴るしか出来なかった。Aは「君」言った。「ボールをただ大きく蹴るのは、自分の考えを捨てる事だ。サッカーで一番大切なのは、一瞬、自分で考える事だ」とアドバイスした。しかし、I君は今までどおり大きく前へ蹴るばかりだ。でも、Aはもうそれ以上は言わなかった。子どもたちは楽しんで自分なりのサッカーをすれば良いと考えたからだ。それに、子どもたちとサッカーがしたかったが、体力が残っていないかったし、えらそうに批評できる自分ではないと感じたからだ。Aは、しばらく子どもたちのボールを追う姿を見てから、また、風景画を描くのだった。

